



2020年5月7日

各 位

上場会社名 井村屋グループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 中島 伸子
(コード番号 2209 東証・名証第一部)
問合せ先 常務取締役財務部長 富永 治郎
(TEL 059-234-2146)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年2月5日に公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|---------------|------------|------------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想 (A) | 百万円 44,000 | 百万円 700 | 百万円 820 | 百万円 500 | 円 銭 38.21 |
| 今回修正予想 (B) | 42,309 | 359 | 427 | 137 | 10.52 |
| 増減額 (B-A) | △1,690 | △340 | △345 | △362 | |
| 増減率 (%) | △3.9 | △48.7 | △47.8 | △72.5 | |
| (ご参考) 前期実績 (2019年3月期) | 45,108 | 1,413 | 1,562 | 1,256 | 96.01 |

2. 修正の理由

2020年3月期の連結業績につきましては、売上面では国内及び中国における調味料事業は順調に推移しましたが、記録的な暖冬に加え、3月には若干ながら新型コロナウイルスの消費マインドへの影響もあり、「肉まん・あんまん」などの点心・デリカテゴリーで第4四半期の売上が減少しました。また、コスト面では、継続した生産性向上活動やSCMの強化により、人件費や物流費、動燃費の削減が図られましたが、主要原料の小豆（前期比約25%増加）を中心に原材料費が引き続き上昇し、製造原価全体としては増加しました。これらの結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益がそれぞれ前回発表予想を下回る見通しとなりました。

なお、2020年3月の期末配当金につきましては、公表しております1株当たり24円の配当予想に変更はありません。

注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により該当予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上